

天満屋倉敷店 2015年10月の画廊予定

◎4階美術画廊

会 期	内 容
10/2(金)～10/8(木)	<p>—自然との共生— 田村鎮男油画展</p> <p>倉敷芸術科学大学の元教授(平成25年3月末に退官)である田村鎮男先生の5年振り2回目の個展です。穏やかで瑞々しく清涼感のあるタッチで描く風景は定評があり、ライフワークとして描き続ける北海道や上高地の作品は人気があります。あわせて先生ご自身が自宅で手塩にかけて育てている薔薇を描いた作品など約30点を出品いたします。</p>
10/9(金)～10/15(木)	<p>夢の世界をのぞいてごらん ノブ・サチ油絵展</p> <p>美しく平和な地球を未来の子供たちに手渡せたら…という願いを込めて夢の世界を描いているノブ・サチ先生の個展を開催します。生き生きとした緑、広い紺碧の海、無限に広がる銀河、無邪気に遊ぶ子供たちや動物たちなど、見ている人を温かい気持ちにさせてくれる油絵約30点を出品いたします。</p>
10/16(金)～10/22(木)	<p>スタンドグラス 豊本善隆・信子父娘展</p> <p>真庭市湯原に工房を構え制作活動をされている豊本善隆先生と長女の信子先生。かつて美観地区近くに工房を構えていたため、倉敷に多くのファンがいらっやいます。スタンドグラスに独自の絵付け技法をとりいれ、オリジナリティーあふれる作品から放たれる色ガラスの優しい光が幻想的な世界へ誘います。善隆先生、信子先生あわせて約40点を出品いたします。</p>
10/23(金)～10/29(木)	<p>ふくろうの森からのおくりもの 近藤直樹の世界展</p> <p>北海道の自然や動物、そして暮らしをみずみずしく透明感あふれる水彩画で描く近藤直樹先生。透明感を出すため10回ほど色を重ねたその色合いは、他の一般的な水彩画とは違う趣があります。詩情豊かな水彩画約30点を出品いたします。</p>
10/30(金)～11/5(木)	<p>仁城義勝 木の器展</p> <p>分業が通常の漆器作りの中、仁城義勝先生の作る器は木地製作から漆塗りまで一貫して一人で行っています。漆塗りに関しては、木を守り器を丈夫にする為に保護膜として漆を3回ほど塗るだけ。1本の丸太を最後まで使い切るため様々な模様の木目が透けて見える風合いも特徴です。お椀や皿、鉢など約100点を出品いたします。</p>

営業時間 10:00～19:30

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。